

## あいさつ運動を通して自尊感情を高める

ねがい

### 〈目的〉

地域の方々とともに、小・中で一体感をもってあいさつ運動を行うことで、自尊感情を高め、前向きに努力する児童生徒を育てる。

### 〈内容〉

#### ● 児童会・生徒会がリードするあいさつ運動

児童会・生徒会担当教員の指導のもと、中学校も小学校も、児童会・生徒会活動の中心にあいさつ運動を位置づけて活動しています。各校とも、それぞれの学校の特色を生かしながら、工夫した取組を行っています。

川添小学校では、スマイルリーダーを募集し、スマイル手帳にシールをはることを励みにして進んであいさつをしています。林小学校では、地域に視点を置く「大好き林デー」を設定し、登下校中に会う地域の方に自発的にあいさつをしています。前田小学校でも、毎朝ボランティア隊員が、自主的なあいさつ運動をしています。

協和中学校では、生徒会役員が校長先生や生徒指導主事の先生と一緒に、毎朝校門であいさつ運動を行っています。

#### ● 各小学校区青少年健全育成連絡協議会との連携

川添校区青少年健全育成連絡協議会が中心となり、「川添校区子どもに一声運動の会」があいさつ運動を推進しています。協和中学校・川添小学校はこれまで連携して同一日の同時刻に朝のあいさつ運動を年間4回実施してきました。今年からは、林校区青少年健全育成連絡協議会の活動の中にも位置づけられ、同一日同一時刻に協和中学校校区のあちらこちらで朝のあいさつ運動が行われています。同一日ではありませんが、前田校区青少年健全育成連絡協議会も、毎月あいさつ運動を実施しています。



【協和中・川添小：川添校区子どもに一声運動の会との連携】



【協和中：生徒会役員によるあいさつ運動】



【林小：大好き林デーの様子】



【前田小：前田地区青少年健全連絡協議会との連携】

つながり

高まり

### 〈成果〉

本年度は、これまで以上にネットワークを広げてあいさつ運動を展開できていると思います。あいさつを通じて、PTAや地域の方、先生方に見守られているという安心感から自発的にあいさつができる土壌が、小中ともに高まってきており、学校での様々な活動の中にも自尊感情の高まりが見られます。